

「アラブの心臓」に 何が起ったのか

現代中東の実像を捉える

日時

2019 年 1 月 12 日 土曜日

13:00~17:00

開場 12:30

場所

立命館大学衣笠キャンパス

創思館カンファレンスルーム(定員140名)

※お席に限りがありますので、万一立ち見となる場合は申し訳ございません。

入場
無料

事前登録
不要

【問合せ先】17v00017 @ gst.ritsumeai.ac.jp (担当/二宮)

プログラム

13:00-13:10 趣旨説明

13:10-13:30 シリアー黙殺される復興
青山 弘之(東京外国語大学)

13:30-13:50 エジプト
ー「安定」は虚像か実像か?
横田 貴之(明治大学)

13:50-14:10 シリアーイスラーム過激派の衰退
高岡 豊(中東調査会)

14:10-14:30 イラクー宗派対立の拡大条件
山尾 大(九州大学)

14:30-14:40 休憩

14:40-15:00 レバノン
ー「決めない政治」をやめるフリを
することを「決める」
末近 浩太(立命館大学)

15:10-15:30 ヨルダン

ーハーシム家レジームの清算と継承
吉川 卓郎(立命館アジア太平洋大学)

15:30-15:50 イスラエル
ー法の精神として現前する
ナショナル・アイデンティティ
濱中 新吾(龍谷大学)

15:50-16:00 休憩(時間調整)

16:00-16:50 総合討論
報告者7名
討論者: 岩坂 将充(同志社大学)
討論者: 今井 宏平(アジア経済研究所)

16:50-17:00 閉会

主催(共催)

科学研究費補助金・新学術領域研究(研究領域提案型)「グローバル関係学」計画研究B02

「越境的非国家ネットワーク: 国家破綻と紛争」(研究代表者: 末近浩太)

科学研究費補助金・基盤研究(A)

「東アラブ地域の非公的政治主体による国家機能の補完・篡奪に関する研究」(研究代表者: 青山弘之)

科学研究費補助金・基盤研究(B)(海外学術調査)

「現代中東におけるイスラーム主義運動の動向と政治的帰結に関する比較理論研究」(研究代表者: 末近浩太)

立命館大学国際地域研究所プロジェクト

「中東地域研究の新たなパラダイム構築に向けて: 宗教と政治の絡み合いを再考する」(研究代表者: 末近浩太)

龍谷大学社会科学研究所 共同研究プロジェクト「中東諸国民の国際秩序観」(研究代表者: 濱中新吾)

Photos: Hiroyuki Aoyama 2018